

第1回「日野リビングラボ 暮らしの夢セッション」

～日々の生活で感じること、気づいた課題をシェアしよう～

日時：平成31年1月19日（土）
午前10時～

場所：多摩平の森自治会 さくら集会所

- 1 開会 (日野市地域戦略室)

- 2 日野リビングラボ 暮らしの夢セッション
(株)エンパブリック 広石拓司

- 3 ワークショップ
 - ・まずは自己紹介から
 - ・日野暮らしの中で感じる、こんなことできたらいいのに
 - ・感じたこと、気づいたことは？
 - ・リソースって何だろう？

- 4 今後のスケジュール (日野市地域戦略室)

- 5 閉会

《配付資料》

- ・第1回 暮らしの夢セッション資料
- ・アンケート
- ・参考：SDGs ビジネスゼミチラシ

第1回「日野リビングラボ 暮らしの夢セッション」

参加者アンケート(2019.1.19)

Q1. 本日のリビングラボ（暮らしの夢セッション）はいかがでしたか。感想をお聞かせ下さい。

Q2. 本日のリビングラボに参加してご自身の気づきがありましたか。何か気づいたことがあれば教えてください。

Q3. 今日の話をふまえて、これから日野市でどんなサービスがあったらいいと思いましたか。ぜひお聞かせください。

Q4. 今後のリビングラボに期待すること、リビングラボでやってみたいことはありますか。自由にご記入下さい。

Q5. 第2回目<2/3（日）>、第3回目<3/3(日)>の講座も受講されますか。

第2回 参加する 検討中・未定 参加しない

第3回 参加する 検討中・未定 参加しない

Q6.その他、ご意見・ご感想等ありましたら、ご記載ください。

(お名前・連絡先)

氏名		ご連絡先	TEL E-MAIL
----	--	------	---------------

ご記入ありがとうございました。

日野の暮らしの あんなこといいな、できたらいいな 大募集！

日野リビングラボ **暮らしの夢** セッションで
話してみませんか？



日々の生活で感じることを、気づいた課題を
シェアよう

2019 1/19 (土) 10:00~
@多摩平の森自治会 集会所

日野リビングラボ

- ▶ 市民のみなさんが日頃の生活で感じている課題を、市民と企業、地域団体、行政らが協力して、解決策を考える対話の場
- ▶ 心から「日野に住んで良かった」と思える毎日を実現するには？
- ▶ あなたの声から、新しいサービスや大きな変化のヒントが生まれる！？

empublic 

<http://empublic.jp>

▶ ビジョン

思いのある誰もが動き出せ、
新しい仕事を生み出せる社会へ

▶ ミッション

日々の暮らしや仕事で、
目の前にある課題に気付いたら、
それを周りの人たちの力を活かし、
協力して解決していく。

そのための場づくりとそのノウハウを
提供しています。



今日のテーマ

- ▶ みなさんが
日野に住んで良かった
と思えるために

なぜなら・・・

- ▶新しい商品・サービスが生まれるのは、
- ▶いつも から！
- ▶今、無いものを生み出す力になる



amazon.com

- ▶どんなに大きな本屋に行っても探している本がなかったりする
- ▶世界で一番大きな本屋をつくりたい！

ソーシャルデザイン・ブックレット
エンパブリック・日本希望製作所 編

まちの起業が どんどん生まれる コミュニティ



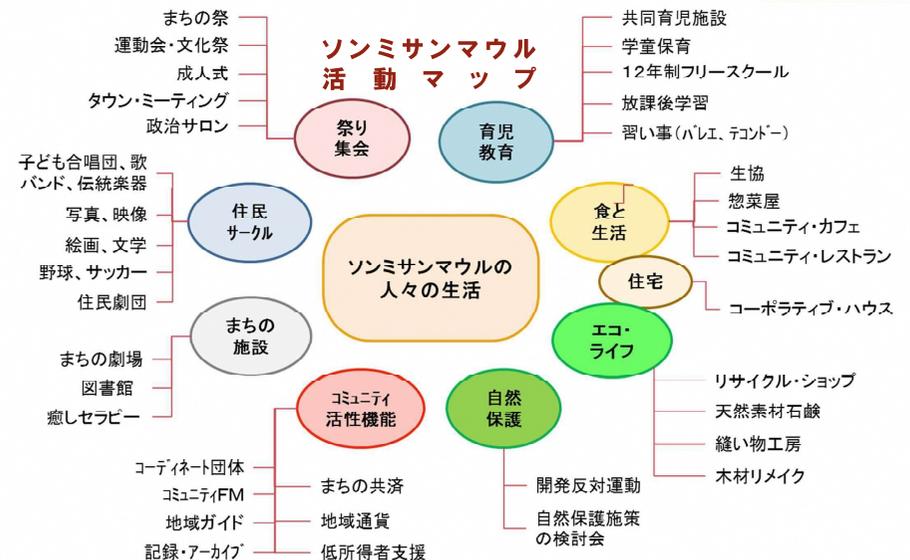
まちの起業がどんどん生まれるコミュニティ ソンミサン・マウル (韓国ソウル)

- ソウル中心部の麻浦区にある標高60m余りの小山を取り巻く地域
- やりたいことを口にしたら、実現してしまうまち

©empubli

7

住民が必要なものを自ら手をあげ、 資金を出し、運営までしてしまう



コミュニティ・レストラン のできるまで

- 地域で活動では夜の会合が多い。会社から帰って会議してから食事だと夜が遅くなる。しかし、街中の店ではきちんと話し合えない・・・
- **食事しながら議論もきちんとできる店があれば・・・**
- IT企業勤務の会社員が「僕の夢はレストランをすること」と口にする
- まちの人で企画をつくる
- 企画に、まちの人が出資する
- まちの人が協力して店をつくり、スタッフも、まちの人が参画
- 立上げの経営の苦勞を、励ます！
- 1年で黒字化し、安定した経営に



この街も最初からこうではなかった

- ▶ 1994年、幼稚園児の親たちが集まり飲んでいた。「画一的な育児をしていて残念。しかしお金がないので私立は無理・・・」
- ▶ 「あ、私たちでお金出し合って、自分達でつくろうよ！」
- ▶ いいね、と飲み会で盛り上がり話す。
- ▶ 本気にした一人の人が事業計画を作った。
- ▶ 「25組が集まればできるよ！」

共同育児をスタート

- ▶ 25組が集まり、場所と保育士を雇い、共同育児がスタート！
- ▶ うまくいった！と思ったら・・・
- ▶ **けんかやトラブルなどが続出・・・**
- ▶ せっかく子ども達のために始めたのだからと、運営の工夫を重ねる
- ▶ やっと住民が協力して運営するコツがわかってきた！
- ▶ …と思ったら、子ども達は小学生に
- ▶ **何か、もっと作りたい！**

ソンミサン・マウルの文化

- ▶ **自分たちにとって必要。だから自分たちでつくる**
 - ▶ まちづくりはしない。まちを生きる
- ▶ 自分に必要なものを選択して参加
- ▶ **わがまま歓迎！**
 - ▶ 自分が必要と思うことを口にしてみる。
- ▶ **トラブルや失敗は相互理解のチャンス**

今、わがまは 日本でも拡大中！

- ▶ シェアリング・エコノミー
- ▶ 個人のアイデアで新しいサービスが生まれる



日野の暮らしをもっと楽しく、 充実したものにしよう！

- ▶ 私の生活で感じる
あんなこといいな、できたらいいな
と思っていることは？
- ▶ その解決には、どんな資源があれば
いい？
- ▶ ニーズと資源がつながるために、
どのような活動が必要だろう？
- ▶ 実現に向けて進めていくには？

第1回

第2回

第3回

まちが良くなる活動をつくる

ニーズ



- ・自覚している
「ほしい」
- ・必要なのに知らない
- ・無理と諦めている



ニーズと
リソースが
出会う仕組み



リソース

(社会にあるもの)

- ・モノ
- ・人
- ・知識・情報
- ・ノウハウ
- ・機会
- ・施策、サービス



まちに笑顔の
人が増える！

みなさんと協力して、 良い話し合いの場にしましょう！

- ▶ **私が**ほしいこと、**私が**したいこと
… 主語は「私」で話しましょう。
- ▶ 今日は、実現可能性を問いません。
「こんなこと無理かな」もOK！
- ▶ それぞれの考え方、物事の捉え方、
ニーズがあります。自分と違う考えも
「なるほど、そう考えるのか」と
お互いに**聴きあい**ましょう。

まずは自己紹介から

- ▶ お名前
- ▶ 日頃の活動
- ▶ 日野市（多摩平）の良いところ、イマイチなところ

日野暮らしの中で感じる、こんなことできたらいいのに

- ▶ テーブルのカードをめくって出てきた問いについて、日頃、自分が感じていることを話してみましょう。「どうして、そう思うの？」とお互いに質問もしてください。
- ▶ テーブルのメンバーで一周します。（思いつかない時は、パスあり）
- ▶ 話して、「私の日野での暮らしを、もっと良くするためにできたらいい、してみたいと思うこと」が見つかったら黄色の付箋に書いてみましょう。
- ▶ 一周したら、次のカードを！

カード・トークを通して感じたこと、気づいたことは？

- ▶ 自分にとって、あったらいいな、こんなことできたらいいな、と思っていることって、何でしょう？
- ▶ 話していて、さらに思いついたことも付箋に書いてみてください。

ニーズと結びついたらいいリソースって何だろう？

- ▶ 自分のちょっとわがままなニーズをかなえるには、どんな人、組織、サービス、情報、知恵などの（リソース）があればいいのでしょうか？
- ▶ このニーズを満たすのに、こんなリソースを使えたら、出会えたら」と思うものを、テーブルのメンバーで協力して考えてみましょう。
- ▶ こんなリソースがあるなら、「こんなことができるかも」とニーズを追加するのもあり